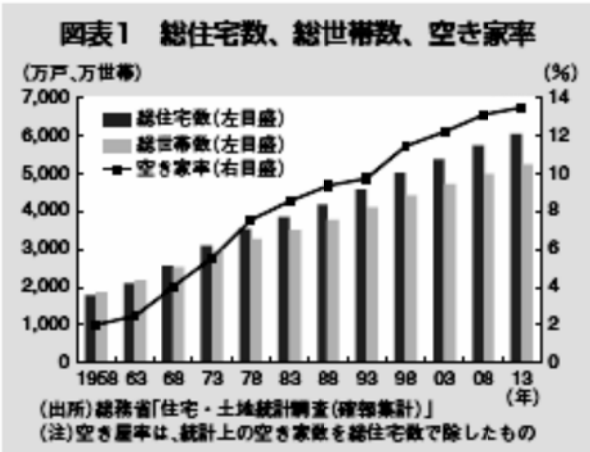


区議会2月会議(予算議会)が開会中です(2/15～3/15)

## 論戦 ハイライト

# 全国で空き家対策が大きな課題に… 荒川区でも空き家活用のプロジェクトを



## 空き家を準公営住宅にする動きも始まっています…

国土交通省は耐震性などの基準を満たす空き家の民間アパートや戸建て住宅を「準公営住宅」に指定し活用する方策を検討中で、2017年の通常国会への関連法案提出をめざしています。

空き家を活用した「準公営住宅」が大規模に実施されれば、戦後の住宅政策の大転換とも言える事業になるでしょう。一方で、これまで国土交通省が作ってきた住宅セーフティネットがあまりに貧弱であった、という「実績」を踏まえると、楽観はできません。国民の側から声を上げていくことが求められています。

年々、増加の一途をたどっている全国の空き家は、年には戸数で約820万戸、割合で総住宅数の13・5%を占めるまでに至っており、各地で深刻な社会問題となつていきます。荒川区内でも、少子高齢化、核家族化などで空き家が増え、住まいのあり方も問われていきます。空き家の活用ができれば、老朽化して、廃屋になるのを防止するとともに、所有者の方の固定資産税などの負担軽減にもなります。

町屋地域も「空き家」が目立っています。老朽化したものだけでなく、手を入れると十分使えるものも少なくありません。このまま放置すると、災害や防犯上の問題点も出てくるのではないのでしょうか。共産党区議団は、今回の議会代表質問で…

①低家賃の公共賃貸住宅の建築を国・都に求め、区としても検討②区が空き家を借り上げて保全、低廉な介護付き住宅や高齢者住み替え家賃助成事業の受け皿住宅などとして活用する方策をプロジェクトチームも立ち上げて検討③区の高齢者住み替え家賃助成制度は、お風呂、トイレなどのないアパートから耐震性のあ

る住宅に転居する70才以上で非課税の方が対象ですが、転宅によるバリアフリー化になる場合も対象にし、所得制限緩和など求めました。みなさんのご意見をお寄せ下さい。

## ★2月区議会の日程

2月22日(月)10時～  
文教子育て、建設環境委員会  
2月25日(木)26日(金)29日(月)  
3月1日(火)3日(木)4日(金)  
7日(月)8日(火)10時～13時  
予算に関する特別委員会  
3月15日(火)10時～ 本会議

# 横山幸次

日本共産党荒川区区議会議員団

区政報告  
ニュース

No. 606

2016年2月21日  
発行 日本共産党区議団  
Tel 3802-4627  
fax 3806-9246  
メール arajcp@tcn-cat  
v.ne.jp  
★町屋相談室  
荒川区町屋5-3-5  
Tel 3895-0504  
メール yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログ・ツイッターをご覧下さい。横山幸次で検索して下さい。



原因は、地下埋設物にあるように、その除去に結構難儀しているようです。完成すると町屋駅に向かって左側にある電柱と電線などが無くなりすっきりするはずですが、私もそれを楽しみにしています。もちろん電柱地中化は、多額の費用が必要です。



## 尾竹橋通りの電柱地中化はいつ完成…？ 毎夜の工事ですが「3月17日まで」の掲示も

尾竹橋通りの電柱地中化については、何度かこの紙面でも書いてきました。北半分は完成していますが、駅よりのメインストリートがなかなか手こずっています。工事の掲示を見ると3月17日までとしています。これで終わりかどうかは分かりませんが…。

しかしその実現によってまちの防災性も格段に向上することは明らかです。たとえたら困難はあるでしょうが、木造密集地域にこそ必要な事業といえます。今すぐでなくとも将来的な計画を持つてまちづくりに取り組むことが大事です。

横山幸次

裏面 東京女子医大病院  
移転問題、住宅と貧困…

## 定例法律相談会

### 3月7日(月)

### 午後6時～8時

### 横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介いたします。

生活相談は、随時受付しています。

TEL&FAX 3895-0504  
不在時は、留守電へ、後で連絡します。  
区役所控室 3802-4627



地域医療  
を考える

高度医療をにない災害時の拠点病院…  
東京女子医大東医療センターはどうなる？

女子医大移転問題の経過

1988年9月	大学側から高度先進医療機関として施設整備をしたいと、旭電化跡地を第一希望として移転について区に協力要請
※この間、女子医大病院改築を区が支援（周辺道路、公園整備など）。区、女子医大、東電3者で「第二病院建て替え計画基本合意」。	
これらを受け、1996年から2007年にかけて外来棟、東病棟、画像診断棟、管理棟をそれぞれ竣工。	
その間、宮前児童遊園西側道路など区が整備実施を行い、現在に至る。	
2011年7月	女子医大から移転について説明、南千住のセメントサイロへの活用など区の協力依頼
2013年4月	女子医大から移転について相談 セメントサイロへの移転 区内移転をめざす
※その後、女子医大から建て替え計画の見直し・1万㎡必要。汐入への移転プランと区の補助を要請…。しかし2014年のセメントサイロ跡地利用のプロポーザルには参加せず…	
2015年2月	区の質問状に対し、昨年12月に移転方針決定したと回答
※その後、区議会が反対決議。区も東京都へ移転を目的にした足立区内の都営住宅跡地を売却しないこと等要請。	
2015年4月	足立区と女子医大が「東医療センター移転に関する覚え書き」を交わす

女子医大病院施設は、阪神淡路大震災後に、外来棟を新築、救命救急センター、東病棟竣工、翌年画像診断棟も建設指摘しました。荒川区は、改修、建替えにさまざまな協力をしてきました。これによって大半の建物の耐震性が確保されました。

また、2011年当時のセメントサイロ跡地への移転希望と区への協力依頼、その後も、セメントサイロ、汐入など区内移転の相談があったようですが、結局、立ち消えになったようです。また、区の報告にはありませんでした。1988年9月に大学側から高度先進医療機関として施設整備をしたいと、旭電化跡地を第一希望として移転

について区に協力要請がありました。当時の旭電化跡地あるいはセメントサイロ活用など議会にも報告し、区民にも議論を重ねたならば、事態は違っていたのではないのでしょうか。こうした経過から女子医大病院として西尾久の地、あるいは、荒川区内の存続を考えていたのではないのでしょうか。（左表参照）

今回の本会議質問では、①この間の区の存続に向けた取り組み②荒川、足立、葛飾の二次医療圏内での必要ベッド数の確保を女子医大の区内存続の中で行うように働きかける③災害拠点病院、感染症医療、小児医療、周産期医療などの今後の認識：など求めました。



☆地域に根ざした女子医大ですが…

答弁は、この間の経過をなぞるだけで、熱意を感じられませんでした。引き続き区内の医療環境整備に力をつくします。

貧困率と空家率…  
住まいは人権です

面白いグラフを目にしました。貧困率と同時に空き家率が上昇し続けているです。空き家率同様、上がってほしくないのに上がり続けているのが日本の相対的貧困率です。どんな関係があるのかは、わかりませんが、日本の住宅政策であった「持ち家政策」の破綻を示しているのではないのでしょうか。空き家が発生する理由には、核家族化の進行など様々な要因があります。いま、高齢者はもとより、若者や低所得層など住宅で困難を抱えています。一方、全国で空き家のストックは膨大です。空き家を活用して住まいを確保する方策



を考えることは重要です。貧困問題の解決のためにも、住宅確保が大きな課題です。

戦争法廃止…2000万署名にご協力を

戦争させない・9条壊すな！総がかり実行委員会は、「私たちはあきらめない」…戦争法廃止に向け来年の憲法記念日までに2000万署名を呼びかけています。請願事項は、①戦争法である「平和安全保障関連法」をすみやかに廃止してください②立憲主義の原則を堅持し、憲法9条を守り、いかしてください…の二つです。

署名用紙は、総がかり実行委員会のホームページ (<http://sogakari.com>) からダウンロードできます。また横山幸次区議事務所にも置いてありますのでお問い合わせ下さい。

また署名用紙の投函ポストを横山事務所に設置しました。

みなさんのご協力をお願いします。

戦争法の廃止を求める  
**2000万人統一署名**  
にご協力を！

戦争させない・9条壊すな！総がかり行動委員会

都営住宅シルバーピア地元割当入居者募集  
単身用 1戸

65才以上・南千住4丁目アパート  
1DK34㎡・入居予定8月)

★申込期間 2月15日(月)～26日(金)消印有効  
郵送による申込

★問合せ 荒川区福祉推進課 3802-3111内線2615